



こんな時どうする？

こども 救急 チャンネル

動画で
わかる!



奈良県では、子どもの体調不良時の対応の参考となるよう、
症状別の対処方法などを動画で紹介しています。
いざという時にあわてず的確な対応をするために、
まずは知ることから始めましょう。

子どもに多い
10の症状を
紹介しています

- 発熱 ● せき ● けいれん
- 不機嫌・泣きやまない ● 腹痛 ● 嘔吐・下痢 ● 誤飲
- 発疹 ● 熱中症 ● アナフィラキシー（アレルギー症状等）



0～6歳の子どもの
対象です!

医療機関を受診
すべきかどうかの
目安がわかる

小児科医による
具体的な
アドバイス

全動画
手話通訳
付き

動画は
こちらから →



@www.pref.nara.jp/54433.htm



本動画は医師による監修のもと奈良県
が制作していますが、その正確性・完全
性を保証するものではありません。症
状には個人差があるため、必要に応じ
て医療機関を受診してください。

せき

- 声がかすれたり、咳き込む
- 38℃以上の発熱がある
- ゼーゼー、ヒューヒューいう
- 息苦しそうである
- 呼吸がはやい

ひとつでも症状があてはまると感じたら
医療機関・休日夜間応急診療所を受診

嘔吐



嘔吐による脱水症状を起こしている
可能性も高いので水分を与えましょう

こども救急電話相談

★対象者:
15歳未満の子どもと
その家族など

子どもの急病時にすぐ受診した方がよいのか？
様子を見ても大丈夫なのか？ 看護師（必要に応じて
小児科医）が電話でアドバイスします。

#8000 (携帯電話・
プッシュ回線)
または

0742-20-8119 (IP電話・
ダイヤル回線)

相談時間 平日18時～翌8時、土曜13時～翌8時
日・祝・年末年始(12/29～1/3)8時～翌8時

奈良県救急安心センター 相談ダイヤル

大人も対象として「救急車を呼んだ方がよいのか」「病院で診察を受けるべきか」等の
相談に対して、看護師や相談員等が24時間
365日体制でアドバイスします。

#7119 (携帯電話・
プッシュ回線)
または

0744-20-0119
(IP電話・ダイヤル回線)

この電話は、あくまで相談・助言を目的とするものです。症状が重篤で、すぐに救急車が必要な場合は、119番へ通報をお願いします。

奈良県地域医療連携課 ☎0742-27-8935 FAX 0742-22-2725